

アドバンス 商品概要

現存するコーティング剤の特徴すべてを一つにまとめ
ガラス系シリコンをベースに、フッ素の特徴を掌握した
新しい形のコーティング剤が誕生!

ガラス系シリコンで、より安全で、高品質の素材を使用し、ガラスの輝きを与え、フッ素の性質を掌握したことでフッ素化ポリマーを完成させ、深みのある艶と、強靱なテフロン系被膜を形成し、超撥水・超排水・超光沢を実現しました。



主成分・コーティングについて

主成分: ガラス系シリコン / フッ素 / カルナバワックス

ガラス系シリコン (図1)

ガラス系とは、ガラス発の成分すべてを指す言葉で、ケイ素が元素であり、化合すると「ケイ酸塩鉱物」→(※注)アスベスト(ガラス系繊維、ケイ素繊維)となります。

●ガラス系シリコン繊維とは……

ガラスを化学的に解釈すると「ケイ素酸塩物」(アクリル等)となります。ケイ素を加熱して、熱に弱い部分を取り除く事で残った残留物が「ガラス系シリコン繊維」です。これは、ガラスの元のケイ素の三次酸化物で、ケイ素酸塩物のアスベストよりも、**安全・高品質な素材で、耐熱性、耐薬品性に優れ、輝く**という性質があり、ガラスのような光沢のある仕上がりとります。

フッ素

何にでも酸化する物質で、天然には蛍石や、水晶石があります。フッ素は酸化力が強くほとんどの元素と反応します。特に車に使用されている「ニッケル、銅、亜鉛」と反応させる事で、「フッ素鋼」と呼ばれる不動態の皮膜を形成します。この「フッ素鋼」という不動態の皮膜は**腐食しにくい皮膜**なので、酸性雨等からボディを守ってくれます。また、フッ素が水素と反応すると全く性質の異なるポリマーが発生し、「フッ素化」というポリマー性質が出来上がります。

●フッ素化とは……

代表的な物に「テフロン」があります。テフロンとはご存じの通り撥水性、耐熱性に優れた材料で、光ファイバーにも使用されています。

カルナバワックス

ヤシからとれる天然カルナバ蠟。この素材100%の物のみがワックスです。

ワックス、ポリマー、コーティング剤の違い

車のコート剤といってもすべてが異なります。

●ワックス……ヤシからとれる天然カルナバ蠟100%の物のみがワックスです。

●コーティング剤……寿命が長く、ガラス的な輝きになる。

●ポリマー……一般的なポリマーは主に炭素と水素から、構成されています。

当社の新商品は**この全ての特質を持った製品**です。全く異なる3種類を一つに凝縮し、さらにポリマーというのが新しい製品です。

新しいポリマー (図2)

通常は、ポリマー成分を作成してパッケージ化しますが、フッ素だけをパッケージにし、水素(水)と反応させる事で、一時的な「テフロン」化となるポリマーを形成します。

洗車施工途中に反応させると言う発想が新しい!

商品の状態ではフッ素ですが、洗車施工途中に反応させ、フッ素化ポリマーになり、車のボディを一時的にテフロン状態にするという新しいコート剤です。

(※注)アスベストとは……

対薬品性、耐火性に優れているが、人体に悪影響を及ぼす為、使用禁止になる。

図1

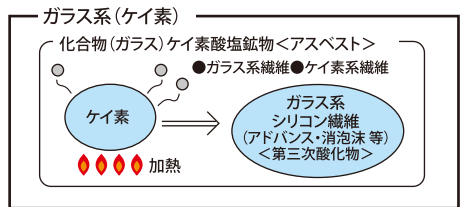
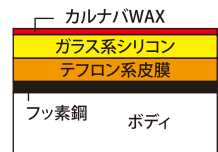


図2

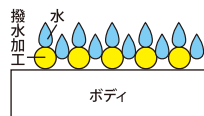
<通常のコーティング剤>



<新商品のコーティング>

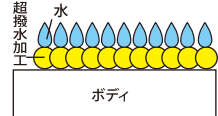


<通常の撥水>



球体を大きくすることで、目に訴え、購買意欲をかきたせるパフォーマンス性の高い撥水が通常の撥水。

<新商品の超撥水>



球体を密にすることで、ボディまで酸性雨等を浸透させず、弾力性のある本物の撥水。球体の弱点であるウォータースポットをフッ素鋼がしっかり保護する。

超簡単!!楽々施工の使い方



頑固でひどい汚れ…

水で、垢などを流します

噴射!

タオルでキュッキュ!

完了!

お問い合わせ

株式会社プロフィット・ラボ

TEL 093-383-7611

FAX 093-383-7612

〒803-0841 福岡県北九州市小倉北区清水3丁目7-8